

「芸術祭」花と楽しんで

常葉大生市長にアピール

会場で9日

浜名湖
花博
2024

「浜名湖花博2024」

会場のはままつフラワーパーク（浜松市中央区舘山寺町）で、常葉大の学生有志が9日、芸術祭を開く。イベントを主催する同大経営学部の中津川智美教授のゼミナールで学ぶ学生らが浜松市役所を訪れ、中野祐介市長にアピールした。

イベントの正式名は「はままつフラワーパーク芸術祭」。浜松東高のダンス部や書道部、浜北西高吹奏楽

部、常葉大軽音楽部などが出演する。バルーンアート、イラストや和太鼓グループ「龍勢組」によるステージもある。ゼミ生らが手作りしたフラワーアートも会場に展示し、華を添える。

学生らは花や自然に触れ合える花博会場で、年齢を問わず楽しめるイベントを開催して集客に貢献したいと昨秋ごろに準備を開始。市内の企業25社から協賛金を集め、チラシやポスターを制作するなど広くアピールしてきた。

同ゼミの市川優花さん



イベントをアピールした学生ら＝浜松市役所で

（3年）は「（イベントを通じて）花博の会場に同世代を呼びたい」と力を込め、山田佳奈さん（同）は「花と一緒に芸術を楽しんで盛り上がるしてもらいたい」と話した。（小林颯平）